

- 東京混声合唱団 特別定期演奏会 -



林光メモリアル

# 東混 八月のまつり 41

2020.08.06 (Thu) Open 18:30 Start 19:00 第一生命ホール

(晴海トリトンスクエア内)



指揮●山下一史 ピアノ●寺嶋陸也 リコーダー●永澤健、平岩佐和子 照明●立川直也（満平舎）

作曲：林光 詩：原民喜

## 混声合唱のための「原爆小景」

作曲：林光 詩：木島始

## 「鳥のうた」 混声合唱、ピアノ、一对の笛のための

混声合唱による「日本抒情歌曲集」より（編曲：林光）

◎かやの木山の ◎曼珠沙華 ◎ペチカ ◎待ちぼうけ ◎この道

全席指定  
枚数限定

一般 4,500 円  
学生（大学生以下）1,500 円（※）  
シニア（60 歳以上）3,500 円（※）  
(※) トリトンアーツ・チケットデスクと  
東京コンサートにて販売

チケット取り扱い

トリトンアーツ・チケットデスク 03-3532-5702 (平日11:00-17:00)  
東京コンサート 03-3200-9755 (平日 10:00-18:00)  
<http://www.tokyo-concerts.co.jp/>  
※東京コンサート HP で予約後、セブンイレブンにて支払いと受け取りができます。  
東京混声合唱団オンラインチケット <http://toukon.tstar.jp/>



[お問い合わせ] 東京混声合唱団事務局 電話：03-3200-9755 FAX：03-3200-9882  
東京都新宿区西早稻田 2-3-18 <https://toukon1956.com/>

<トリトンアーツ共催公演>

[主催] 一般財団法人合唱音楽振興会、認定 NPO 法人トリトン・アーツ・ネットワーク、第一生命ホール

[助成] 文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業） [協賛] サントリーホールディングス株式会社



©Ai Ueda

戦後75年という節目の年  
そして広島生まれの私にとって  
特に意味深い8月6日の原爆記念日に  
東京混声合唱団の皆さんと  
林光先生の「原爆小景」を再び共演できることに  
大いなるご縁を感じています。

(指揮: 山下一史)

### [指揮] 山下一史 Kazufumi YAMASHITA, Conductor

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ響主席客演指揮者を務めた。日本国内ではN響を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演、好評を得ている。これまでにアンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。2006年4月からは仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面においてますます注目を浴びている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらが街のオーケストラ」をキャッチフレーズに定期から音楽教室まで幅広く活動をしている。

### [ピアノ] 寺嶋 陸也 Rikuya TERASHIMA, Piano



1964年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、97年東京現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サテ連続コンサート「伝統の変奏」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタンブルウッド音楽祭に招かれ、ボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ演奏のほか、東京室内歌劇場やびわ湖ホールのオペラ公演の指揮など、活動は多方面にわたる。「大陸・半島・島／寺嶋陸也作品集（ALCD-9026）」、「二月から十一月への愛のうた（栗山文昭の芸術2／寺嶋陸也作品集）」（VICS-61092）、「寺嶋陸也 plays 林光」（NARD5034）など、多くのCDがある。

### [合唱] 東京混声合唱団 The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演を行っている。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと幅広く、各地の合唱団や青少年との合同演奏、指導者派遣、ワークショップ・解説付きコンサートも精力的に開催している。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。

### [作曲・編曲] 林 光 Hikaru HAYASHI, composer and Arranger



1931年東京生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲家中退。尾高尚忠、池内友次郎に師事、1953年間宮芳生、外山雄三らと「山羊の会」を結成。同年、「交響曲ト調」で芸術祭賞を受賞。1956年「オーケストラのための変奏曲」で第4回尾高賞を受賞。1961年「裸の島」（新藤兼人監督）で第2回モスクワ映画祭作曲賞を受賞。1996年「ヴィオラ協奏曲<悲歌>」で尾高賞を受賞。社会的メッセージをもった作品も多く、また日本語と音楽との自然な結びつきを探求し、オペラシアターこんにゃく座の芸術監督・座付作曲家として第30回サントリー音楽賞を受賞。近著「私の戦後音楽史」（平凡社）。2008年小学館より「林光の音楽全1巻」（CD20枚）。2012年1月5日永眠。

